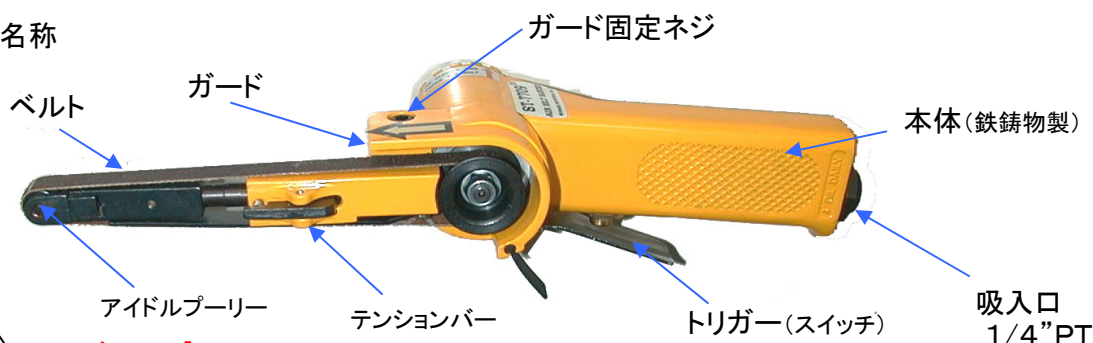


EA163SA(エアーベルトサンダー) 取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品を安全にご使用頂きますためにも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い申し上げます。

- 仕様
 - ・全長…260mm
 - ・高さ…45mm
 - ・幅…75mm
 - ・回転数…16000r.p.m.
 - ・使用圧力…0. 64MPa
 - ・使用コンプレッサー…1. 5kw
 - ・重量…900g(本体のみ)
 - ・吸入口…1/4"PT
 - ・ベルトサイズ…10X330mm
 - ・エアー消費量…254. 7L/min

● 各部名称



注 意

- ・適正な圧力と適正な仕様スピードが最良の作業効率をもたらします。コンプレッサーの適性ゲージ圧力は6. 2barです。使用範囲は5～7bar(70～100psi)です。
- ・エアーツールとコンプレッサーの間のホースは3/8"をご使用ください。
- ・エアーツールとコンプレッサーの間にはフィルターとオイルを設置してください。
- ・使用前にホースをコンプレッサーの圧縮空気で掃除しますと、湿気とホコリが除去できます。ホースを延長して使用するほど(25ft以上)、ラインの圧力も相応してあげなければなりません。
- ・使用に際しては良好な状態でソケットやアダプターを使用してください。
- ・作業時は必ずセーフティグラス、イヤーマフ、防塵マスク、手袋を着用してください。
- ・作業現場は必ず換気をよくしてください。
- ・動力源が故障した場合はエアーツールをはずしてください。

● 使用方法

エアーツールのON/OFFはグリップ部のスイッチによって行います。スイッチを押している間は、ツールが作動します。停止はスイッチを離してから数秒かかります。安全のためにツールが完全に停止した後で収納場所に置いてください。

● サンドベルト

範囲#40～#200までの間のサンドベルトをご使用ください。

● 安全について

ご使用中、かなりの粉塵等が発生しますので、できる限りの安全防護(安全メガネ、防塵マスクなど)をお勧めします。

● サンドベルトの交換

アイドルプーリーを押し込んでベルトを緩ませてください。古いものを取り去り、新しいものをベルトの方向を回転方向に合わせて装着します。アイドルプーリーには手を触れないで、テンションバーを押し込めばサンドベルトはピンと張ります。



● トラッキングの調整

サンドベルトがアイドルプーリーの中心に来ない時は付属の六角レンチをプーリーブラケットにある六角ソケット部分に差し込み、プーリーが中心に来るように調整してください。



● メンテナンス

工具を接続する前に(ISO VG 10)くらいのスピンドルオイルを接続口から4～5滴たらしてください。
粘度の高いオイルを差しますと、機能が十分発揮されなくなりますので、もし、誤って粘度の高い
オイルを差した時は、洗い流して適正オイルを差してください。
3～4時間の作業ごとにオイルをさすと、工具が長持ちします。

● 保管

- ・使用後は水分や汚れを拭き取り乾燥させて、オイルをさしてください。
- ・使用しないときはコンプレッサーホースから工具を外してください。
- ・保管に際しては湿気のある所は避けてください。湿気があると工具内部にサビが発生します。



火災・爆発要因ある環境下では、パワーツールは使用しないでください。



**サンドベルトがアイドルプリー中心に来ており、ゆるすぎず
きつすぎない状態であることを確認してください。**



**工具にホースをつけたまま移動しないでください。圧力のかかった
エアホースには気をつけてください。**

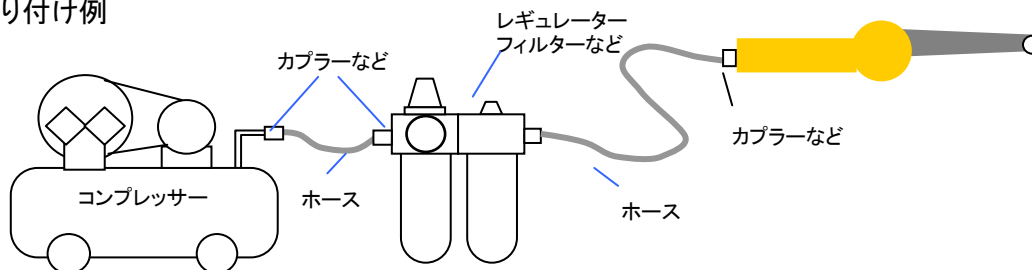


**回転は工具に熱を生じます。交換や調整するために取り外す時は
充分工具が冷えていることを確認してください。**



絶縁されていませんので電源と接触しないように注意して作業してください。

● 取り付け例



安全上の注意

事故、けがを未然に防ぐため、ご使用前に必ずお読み頂き、ご理解の上、注意事項を厳守してください。
説明された用途以外の使用は厳禁です。

- ・作業場の照明は充分明るくしてください。
- ・作業場には子供を近づけないでください。
- ・無理な使い方はしないでください。作業にあったエア工具を使用してください。
- ・工具の能力と作業にあった速度、トルクを選んでください。
- ・作業時は作業に適した服装をしてください。だぶついた作業服、ネクタイ、ネックレスなどの装身具類は回転部に巻き込まれます。長い髪も危険ですので帽子をかぶるようにしてください。手袋を使用するときは、巻き込まれないような品で、すべらない手袋を着用してください。
- ・作業時には必ず防塵用ゴーグルを併用してください。粉塵の多い所では防塵用マスクも併用してください。
- ・加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用してください。手で加工物を保持すると危険です。
- ・作業工具は注意深く手入れをしてください。エアホース、接続部、スイッチなどは損傷していないか、その他定期的に点検してください。握り部、スイッチは常に乾かし、きれいな状態を保ってください。
- ・次の場合はスイッチを切りエアホースを外してください。
 - ① ソケットの取り付け、交換
 - ② 作業終了時
 - ③ 異常を感じたとき
- ・エア工具を運ぶときは、エアホースを外してください。不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
- ・エア工具を使用するときは、取り扱い方法、作業方法、周りの状態を把握して、慎重に作業してください。
- ・作業前には、可動部の位置、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に、異常、損傷がないか確認してください。



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業行程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ

本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀3丁目8番14号
TEL(06) 6532-6226 FAX(06) 6541-0929
東京／TEL(03) 3450-4003